

テーブルパーツを作成する

- 1 作成するパーツの仕様と作成手順
- 2 パーツを作成する準備
- 3 天板を作成する
- 4 脚を作成する
- 5 フレームを作成する
- 6 テクスチャや色を貼り付ける
- 7 パーツの配置基準点を設定する
- 8 パーツを保存する

▼対象製品

「3Dマイホームデザイナー」シリーズ
「3DインテリアデザイナーNeo」シリーズ
「3D住宅リフォームデザイナー」シリーズ

本資料の画面は「3DマイホームデザイナーPRO8」です。

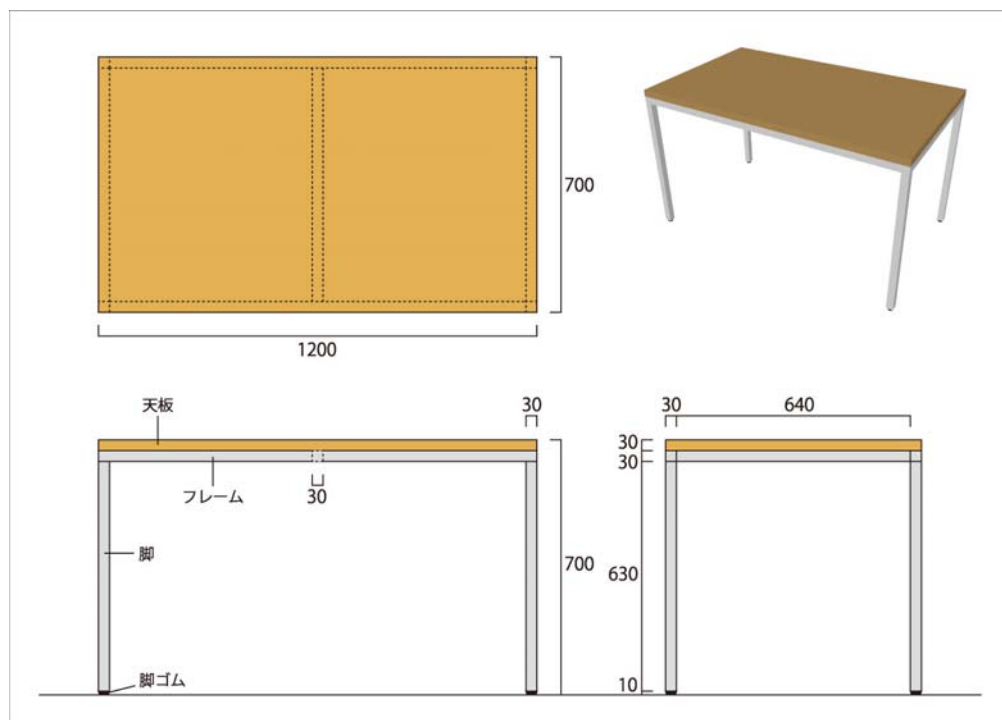
1 作成するパーツの仕様と作成手順



メモ

右図のように、作業を始める前に、手書きでもかまいませんので、作成するパーツの詳細のメモを用意しておくことで作業しやすくなります。

ここでは、次のようなテーブルを作成します。



【全体サイズ】

W1200×D700×H700

【作成する部材】

天板：W1200×D700×H30 … 1 枚

脚：W30×D30×H630 … 4 本

フレーム：W30×D30×H1200 … 2 本 / W30×D30×H640 … 3 本

脚ゴム：φ30×H10 … 4 個

【作成手順】

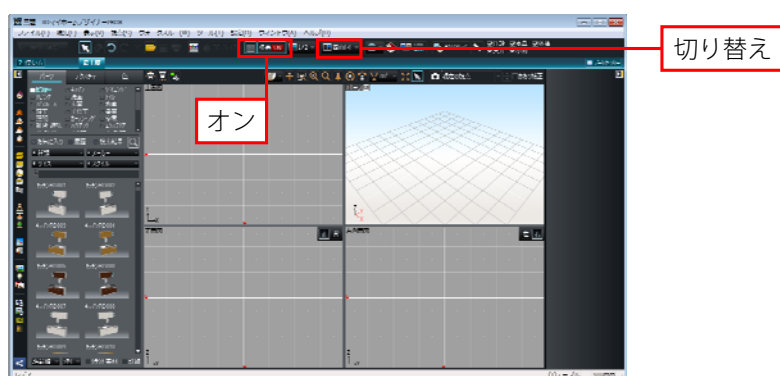
1. テーブルの下層パーツの作成
2. 天板の作成
3. 脚の作成
4. フレームの作成
5. テクスチャ・色の貼り付け
6. 最上層の階層へ移動、配置基準点の設定
7. 保存

2 パーツを作成する準備

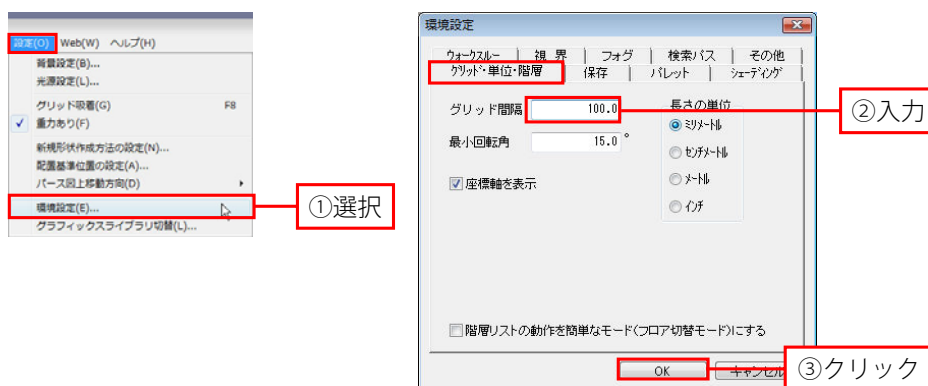
1. メインメニューの「3Dモデリング」を選択します。



2. ツールバーの「グリッド表示」と「吸着」をそれぞれオンにし、「四面図表示」に切り替えます。
「表示」メニューの「ナビ表示」をクリックしてナビを非表示にします。



3. 「設定」メニューの「環境設定」を選択し、表示された「環境設定」の「グリッド・単位・階層」タブで「グリッド間隔」を「100.0」と入力して「OK」をクリックします。



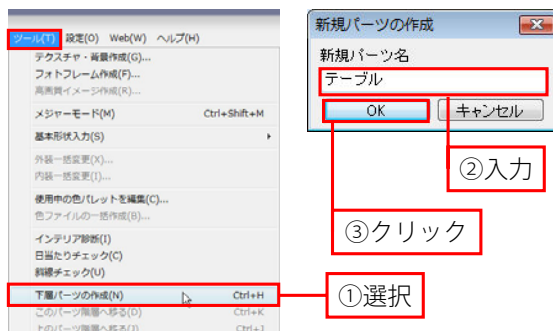


ショートカット

下層パーツの作成:

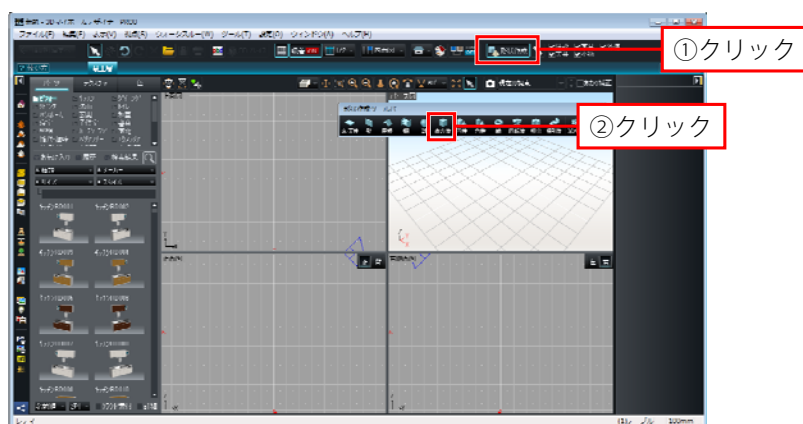
[Ctrl]+[H]

4. [ツール] メニューの [下層パーツの作成] を選択します。
[新規パーツの作成] で「新規パーツ名」に「テーブル」と入力して [OK] をクリックします。パーツ階層が作成されます。

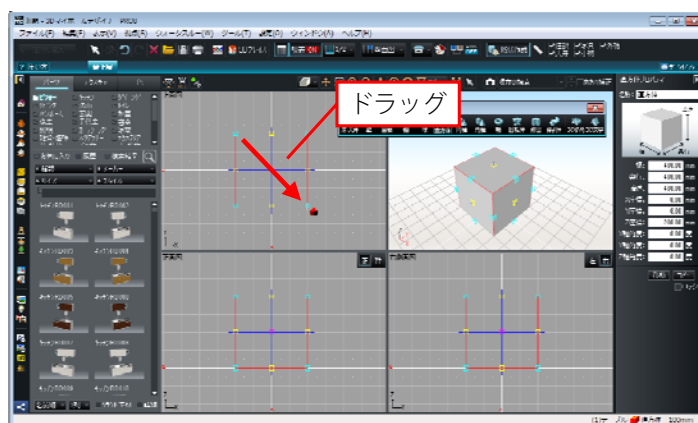


3 天板を作成する

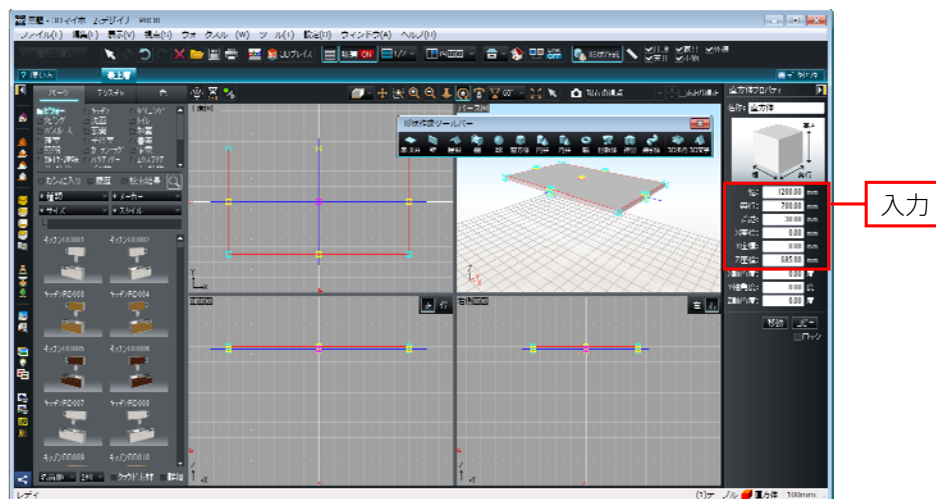
1. ツールバーの [形状作成] をクリックして形状作成ツールバーを表示し、形状作成ツールバーの [直方体] ボタンをクリックします。



2. 上面図でドラッグして範囲を指定します。形状が作成されます。

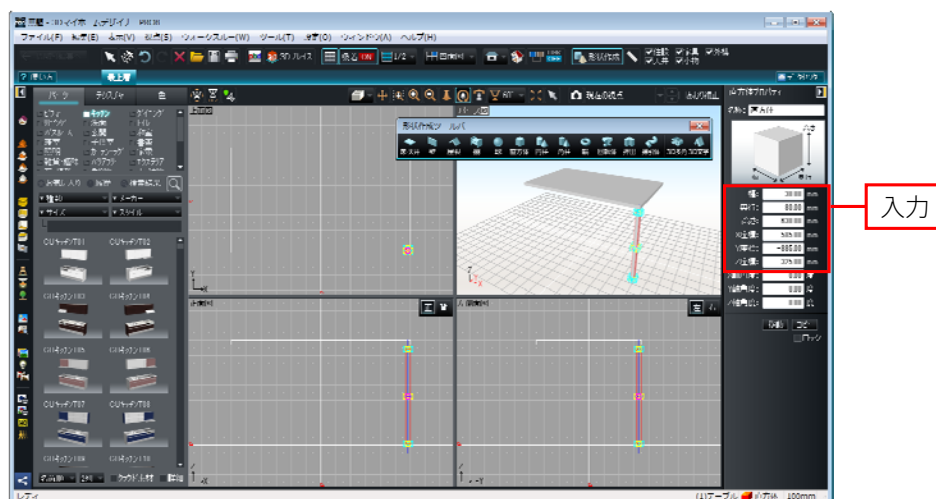


3. 「直方体プロパティ」で「幅」に「1200」、「奥行」に「700」、「高さ」に「30」、ここでは天板の上面を H700 にするため、「Z」に H700 から天板の厚み 1/2 の「15」を引いた「685」と入力します。



4 脚を作成する

1. 形状作成ツールバーの「直方体」ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。
2. 「直方体プロパティ」で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「630」、ここでは脚の下面を H10 にするため、「Z」に H10 に脚の高さ 1/2 の「315」を足した「325」と入力します。





メモ

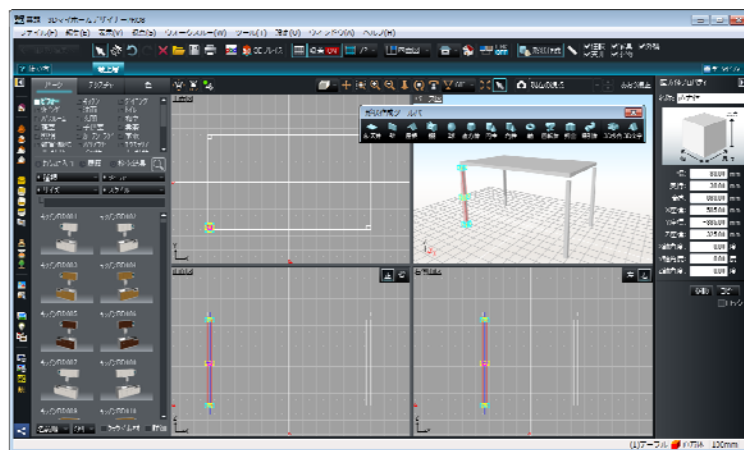
右奥の脚を例に説明すると、天板の右奥の座標値はX=600、Y=350になります。

その角に合わせて脚を配置するのであれば、脚のサイズの1/2をそれぞれX、Yの座標値から引きます。

よって右奥の脚の座標値はX=585、Y=335となる訳です。

3. サイズ、配置高さを調整した脚をドラッグして位置を調整します。形状をコピーして、残り3ヶ所にも配置します。

「X」「Y」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
 右手前の脚：X=585、Y=-335 / 右奥の脚：X=585、Y=335
 左手前の脚：X=-585、Y=-335 / 左奥の脚：X=-585、Y=335

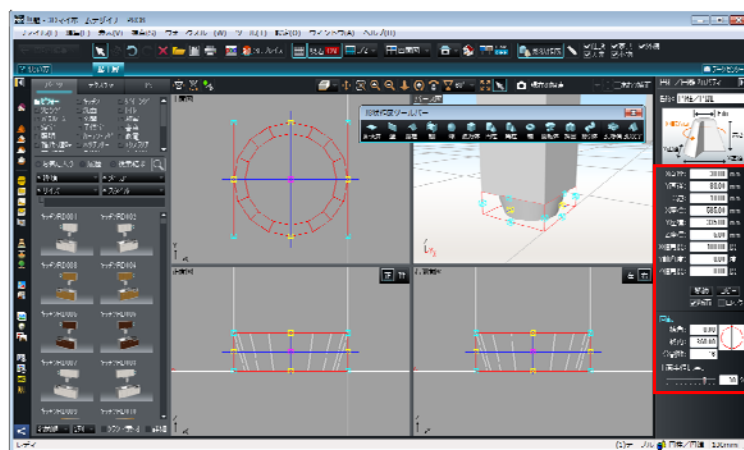


4. 脚ゴムを作成します。形状作成ツールバーの「円柱」ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。



5. 「円柱/円錐プロパティ」で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「10」、ここではゴムの下面をH0にするため、「Z」に脚の高さ1/2の「5」と入力します。

さらに、「上面半径率」に「80%」、「RX」に「180」と入力し、「断面」チェックボックスをオンにします。





メモ

座標値で正確に配置
する場合は、脚を座
標値で配置する数値
と同じ数値を入力し
ます。

6. サイズ、配置高さを調整した脚ゴムをドラッグして位置を調整します。
形状をコピーして、残り3ヶ所にも配置します。

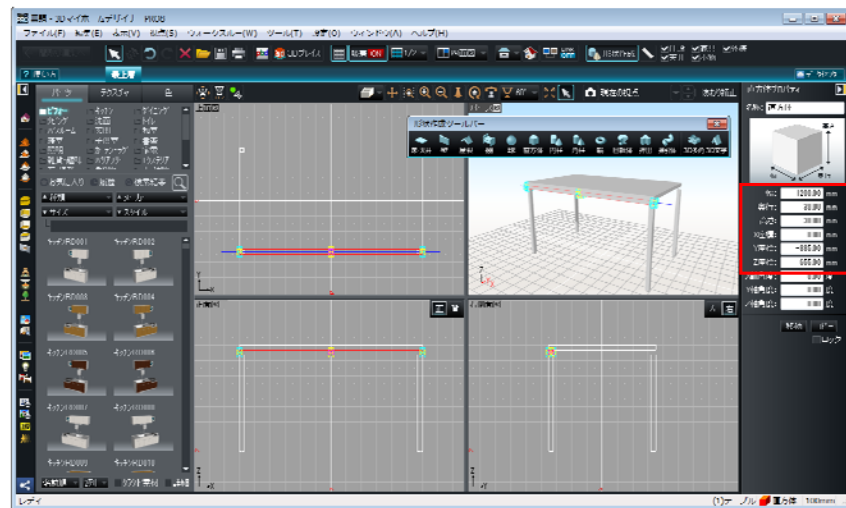
5 フレームを作成する

1. 形状作成ツールバーの「直方体」ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。
2. 「直方体プロパティ」で「幅」に「1200」、「奥行」に「30」、「高さ」に「30」と入力します。
ここではフレームの上面を H670 にするため、「Z」に H670 からフレームの幅 1/2 の「15」を引いた「655」と入力します。
3. サイズ、配置高さを調整したフレームをドラッグして天板の手前側に移動します。形状をコピーして、天板の奥側にも配置します。
「X」「Y」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
手前のフレーム：X=0、Y=-335 / 奥のフレーム：X=0、Y=335

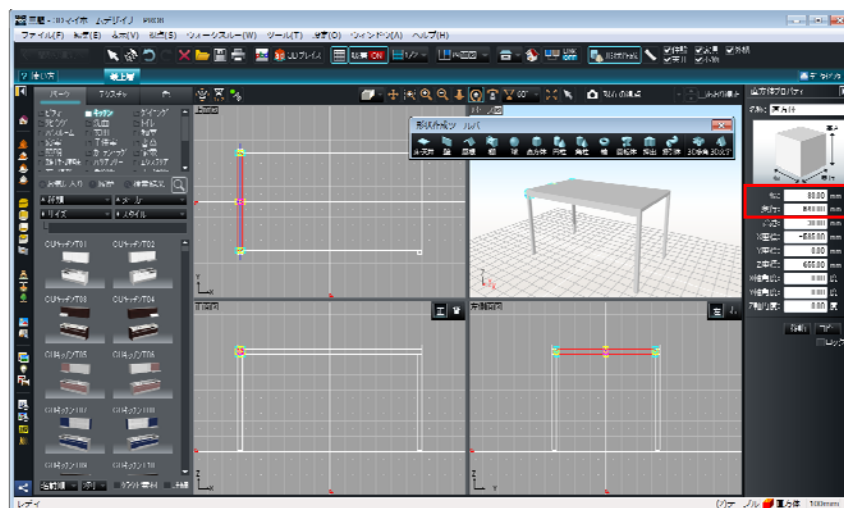


メモ

手前側のフレームを例に説明すると、天板の手前側のラインの座標値は Y=-350 になります。そのラインに合わせてフレームを配置するのであれば、フレームのサイズの1/2をYの座標値から引きます。よって手前側のフレームの座標値は Y=-335 となる訳です。Xは中心なので X=0 となります。

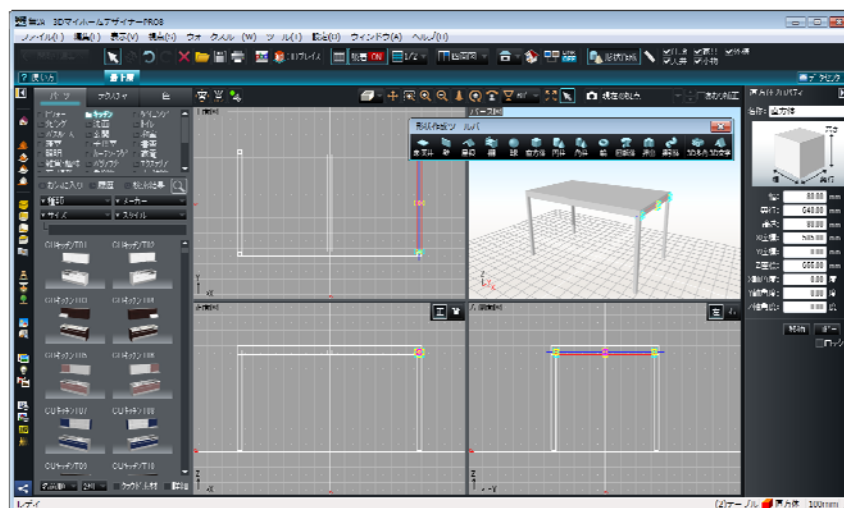


4. 左側、中心、右側のフレームを作成します。
手前のフレームをコピーし、[直方体プロパティ]で「幅」を「30」、「奥行」に「640」と入力しなおして天板の左側に移動します。



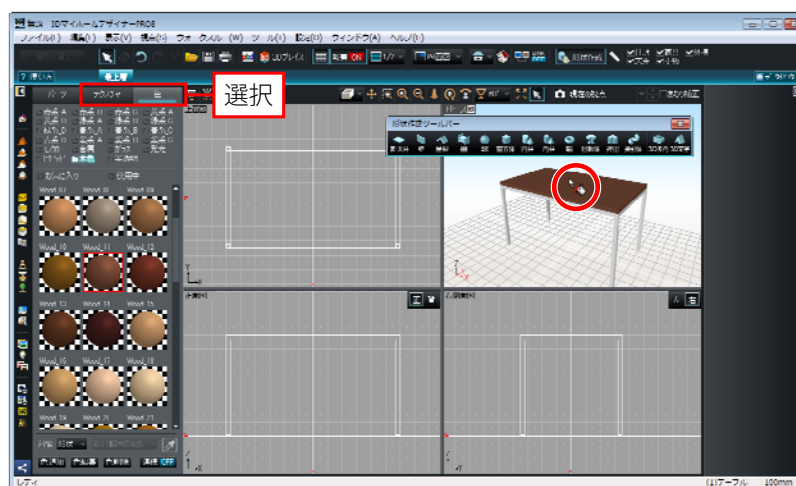
左側のフレームを例に説明すると、天板の左側のラインの座標値は $X = -600$ になります。そのラインに合わせてフレームを配置するのであれば、フレームのサイズの1/2をXの座標値から引きます。よって手前側のフレームの座標値は $X = -585$ となる訳です。Yは中心なので $Y = 0$ となります。

5. 形状をコピーして、天板の中心、右側にも配置します。
「X」「Y」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
左側のフレーム： $X = -585$ 、 $Y = 0$ / 中心のフレーム： $X = 0$ 、 $Y = 0$
右側のフレーム： $X = 585$ 、 $Y = 0$



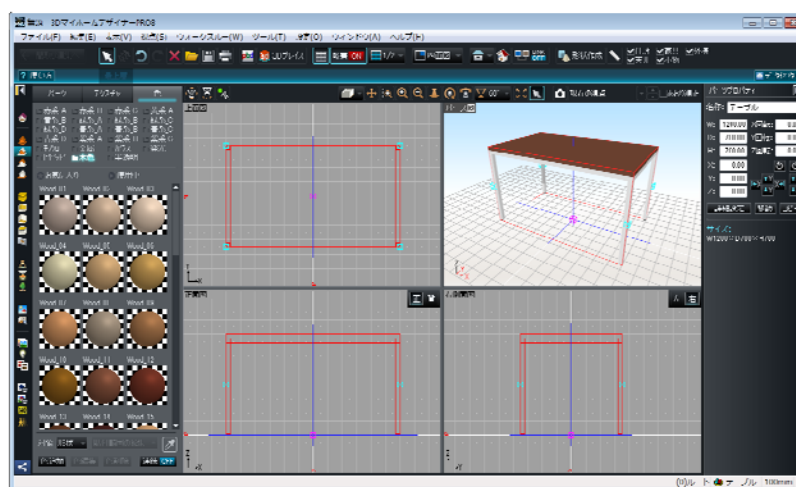
6 テクスチャや色を貼り付ける

1. テクスチャパレットや色パレットに切り替えます。
2. パレットから貼り付けたいテクスチャや色を選択し、パース図上で貼り付けたい形状をクリックします。

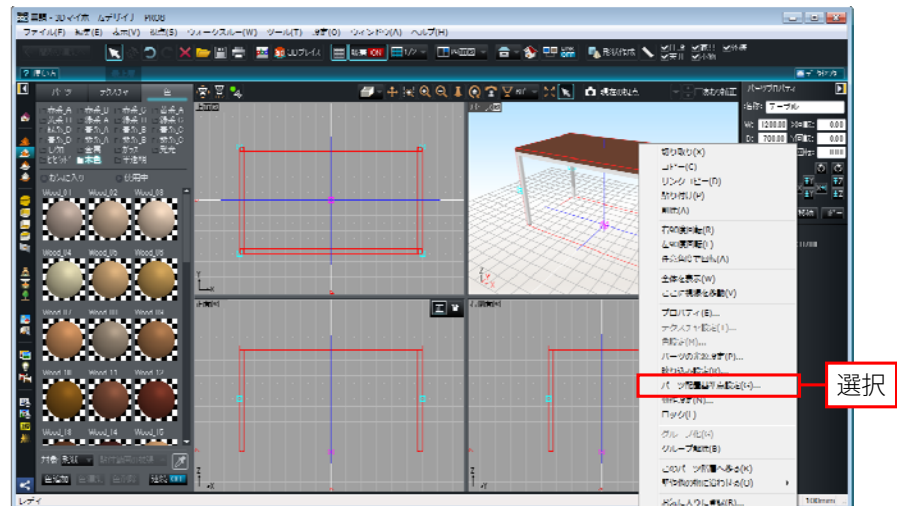


7 パーツの配置基準点を設定する

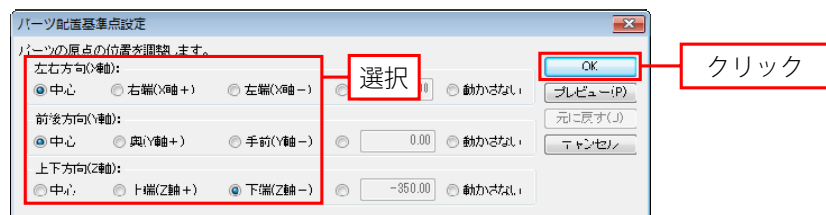
1. パーツの作成が完了したら、[ツール] メニューの [最上層のパーツ階層へ移る] を選択します。
組み合わせた形状がまとまり 1 つのパーツとして選択できるようになります。



2. パーツを右クリックして「パーツ配置基準点設定」を選択します。



3. 「パーツ配置基準点設定」で、「左右方向（X 軸）」「前後方向（Y 軸）」はともに「中心」、「上下方向（Z 軸）」は「下端（Z 軸-）」に設定して [OK] をクリックします。

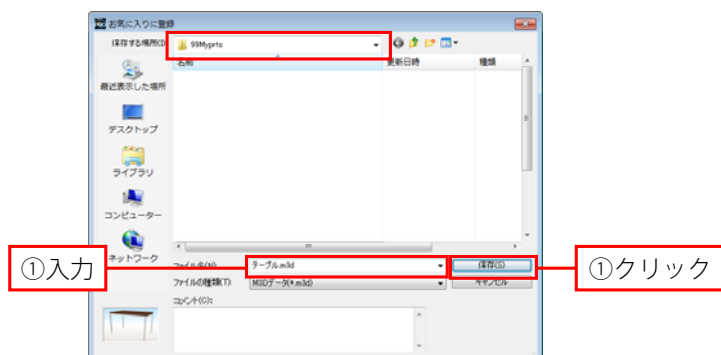


8 パーツを「お気に入り」に保存する

1. ツールバーの「グリッド表示」をクリックしてオフにし、「表示」メニューの「画面分割・切替」の「パース図をサムネイルの比率にする」を選択します。「斜め右前から」を選択して「OK」をクリックします。



2. パーツを選択し、「編集」メニューの「お気に入りに登録」を選択します。「お気に入りに登録」で、パーツの名前を入力して「保存」をクリックします。（保存先は「99MyParts」から変更しないでください）



3. パーツパレットの「お気に入り」に保存されます。

